



ごあいさつ

平素は格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、わが国の経済情勢をみますと、米国のサブプライムローン問題に端を発した金融市場の混乱が世界的な金融危機の状況にまで拡大し、国内においても株価の大幅な下落や急速な円高の進行を招いております。このような不透明かつ不安定な金融市場の影響により景気の減速感が一層強まっており、輸出関連企業をはじめとする国内企業の収益悪化が鮮明になる中で、实体经济への影響が懸念される状況にあります。

また、地域経済をみますと、個人消費は依然として低迷を続けており、中小企業においても調達コストの上昇等による財務状況の悪化が懸念されるなど、非常に厳しい局面を迎えていると捉えております。

このような中、当行では「地域の活性化に資する銀行・総合金融サービスを提供する銀行」を目指すべき姿として、本年4月より中期経営計画「とうぎん“N・E・W”プラン」（平成20年4月～平成22年3月）を推進しております。

国内並びに地域経済の状況は依然として楽観視できない現状にありますが、当行は、地域経済の根幹である中小企業の支援に向けて、引き続き安定した資金供給に努めるとともに、「アグリビジネス支援」をはじめとする地域からのニーズに的確に対応しながら、地域経済の中核として地域経済並びに地域社会への貢献を着実に実行してまいりたいと存じます。

また、経営理念である「地域金融機関として地域社会の発展に尽くし共に栄える」の下、コンプライアンスの徹底を図りながら、地域金融機関としての使命を強く認識し、企業価値の向上にグループ企業一体となり努力してまいります。

今後とも、より一層のご理解・ご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。



取締役頭取

浅沼 新

平成21年1月